

パレほしたより

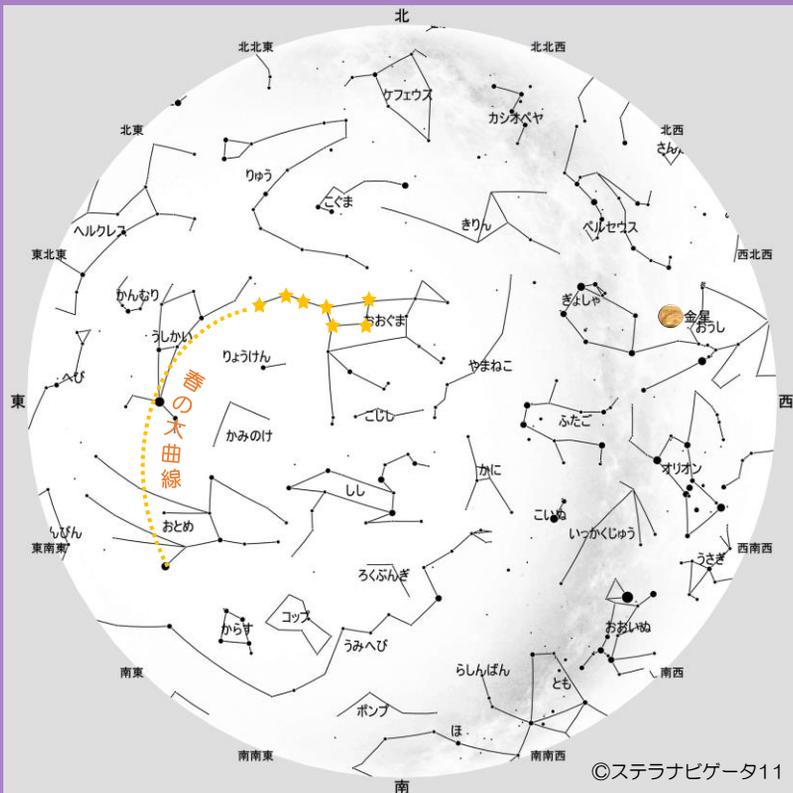
この星空が見える
時期と時間

4月

上旬 21時
中旬 20時
下旬 19時



©GOTO



©ステラナビゲータ11

カラスの星座が
あるってしってた？



?



まっきー

夕方の空に、キラッとまぶしい星を見たことはあるかな？それは「金星（きんせい）」という星だよ。ボクたちが住む「地球（ちきゅう）」のなかまの星なんだ。



金星
きんせい

直径 12,104km
(地球とほぼ同じ)
公転 225日
温度 460度
衛星 0個

明け方や夕方の空にキラッと輝く金星。今年は5月中旬まで夕方の西の空で「宵の明星」一番星として輝きます。6月下旬からは明け方の東の空に「明けの明星」として姿を現してくれます。

また、金星は地球と同じくらいの大きさで、太陽系の中では、地球の1つ内側を回るお隣の惑星です。住めそう？いやいや、地球と違って表面温度は460度！秒速100メートルを超える強風が吹き、酸素はなく、厚い硫酸の雲に覆われているのです、過酷な星なんですよ。

金星は英語でヴィーナス(女神)女の人の星なんですよ。男は入れないのです。なぜって？ 男子禁制！

男子金星(禁制)



4月のおすすめの星座たち

■アルクトゥルスは、うしかい座の左ひざにある1等星で、意味は「熊の番人」。麦刈りの季節に空の高い位置に見えることから、日本では「麦星」と呼ばれています。

■スピカは、おとめ座が持っている麦の穂に光る1等星で、意味は「とがった先」。

■このふたつの星は、おおぐま座の尻尾にある星並び、北斗七星を目印にすると探しやすいです。北斗七星の柄の部分、夜空でカーブするように伸ばしてみると、最初にぶつかる明るい星がアルクトゥルス、さらに伸ばすとスピカを見つけることができます。これを「春の大曲線」と呼んでいます。

スピカを見つけたら、すぐ近くに見えるからす座も探してみてください。小さい星座ですが、きれいな四角い形をしているので、比較的見つけやすい星座です。



おおぐま座
北斗七星

うしかい座
アルクトゥルス



おとめ座
スピカ

春の
大曲線



からす座

プラネタリウムが再開したらぜひ遊びにきてくださいね☆



ダジャレンジャー